

ブロードバンドセキュリティとGSX、身代金を要求するランサムウェア脅迫など 悪質かつ危険なサイバー攻撃について考えるウェビナーを共同開催へ

第一線のサイバーセキュリティ専門家によるパネルディスカッションも実施、

支払うべきか、支払わざるべきか、企業と経営者が直面する新たなリスク「二重の脅威」について考える

グローバルセキュリティエキスパート株式会社（本社：東京都港区海岸1-15-1、代表取締役社長：青柳 史郎、<https://www.gsx.co.jp/>、以下、GSX）と株式会社ブロードバンドセキュリティ（本社：東京都新宿区西新宿8-5-1、代表取締役CEO：滝澤 貴志、<https://www.bbsec.co.jp/>、以下、BBSec）は、2021年8月24日（火）に、急増するランサムウェア（身代金要求型ウイルス）をはじめとした悪質かつ危険なサイバー攻撃とその対策を考えるウェビナーを共同開催いたします。

本ウェビナーには、弁護士の山岡裕明氏をはじめ、日本ハッカー協会代表理事の杉浦隆幸氏、BBSecセキュリティサービス本部本部長兼PFI責任者の齊藤義人、GSX常務取締役の与儀大輔をパネリストに、ファシリテーターには一般社団法人ソフトウェア協会理事の萩原健太が登壇します。

■「二重の脅威」をもたらす悪質かつ危険なサイバー攻撃の急増について

従来のサイバー攻撃は、侵入による個人情報の漏えいやホームページの改ざん、ウイルス感染によるシステムダウンなど、企業に間接的な費用被害をもたらすものが主流でした。しかし近年では、ランサムウェアのように「身代金を支払わなければ情報を公開する」など、企業と顧客に「二重の脅威」をもたらす悪質かつ危険なサイバー攻撃が急増しています。さらに、経営者にとっては、これらの攻撃への意思決定を誤ると、善管注意義務違反に拠る株主代表訴訟をも招きかねないとして、新たなリスクになっています。

■ウェビナー概要について

本ウェビナーの基調講演では、サイバー犯罪の調査および企業のサイバーインシデント対応を専門とする弁護士の山岡裕明氏を迎え、ランサムウェアへの身代金支払いのリスクについて、またサイバーセキュリティに関する法制度全般について、事例を交えながら解説します。

パネルディスカッションでは、一般社団法人ソフトウェア協会理事である萩原健太氏の

ファシリテートのもと、日本ハッカー協会代表理事の杉浦氏、BBSecの齊藤、GSXの与儀、そして基調講演の弁護士の山岡氏を再び迎え、「顧客の個人情報を守るための組織の条件」（仮題）をテーマに、ハッカー（攻撃者）・セキュリティベンダー、企業法務それぞれの目線から日本のサイバー攻撃の状況を論じます。

改正個人情報保護法の全面施行間近のいま、顧客の個人情報を守るために組織・企業が何をなすべきか、今後のデジタル戦略に欠かせない重要な示唆をお届けします。



～第一線の専門家が日本のサイバー攻撃の状況をパネルディスカッションで論じ合う～
ランサムウェアによる「二重の脅威」など、企業と経営者が直面する新たなリスクに迫る

https://www.gsx.co.jp/seminar/webinar_210824.html

- 日 程：
2021年8月24日（火）
- 時 間：
14:00～16:20（受付開始 13:45～）
- 定 員：
200名【事前登録制】
- 参加費：
無料
- 主 催：
グローバルセキュリティエキスパート株式会社
株式会社ブロードバンドセキュリティ（事務局）
- 協 賛：
八雲セキュリティコンサルティング株式会社
- プログラム（タイトル及び講演者）：

基調講演：

「個人情報保護法とサイバーセキュリティ法制度のランドスケープ」
八雲法律事務所代表弁護士 山岡 裕明

パネルディスカッション&質疑応答：

「顧客の個人情報を守るための組織の条件」（仮題）

パネリスト

八雲法律事務所代表弁護士

山岡 裕明 氏

日本ハッカー協会代表理事 合同会社エルプラス代表社員

杉浦 隆幸 氏

グローバルセキュリティエキスパート株式会社 常務取締役

与儀 大輔

株式会社ブロードバンドセキュリティ セキュリティサービス本部本部長 兼 PFI 責任者

齊藤 義人

ファシリテーター

一般社団法人ソフトウェア協会 理事

萩原 健太



※タイムスケジュール、講演内容は予告なく変更される場合がございます。ご了承ください。

・会場：
オンライン（ライブ配信）

.....
➤ 本イベントへのお申し込みはこちらから
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_7W0VXIYDRDuKi6j9fL4UMq
.....

◆株式会社ブロードバンドセキュリティについて

社名：株式会社ブロードバンドセキュリティ（略称：BBSec）
本社：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-5-1 野村不動産西新宿共同ビル 4F
代表者：代表取締役 CEO 滝澤 貴志
設立：2000年11月
コーポレートサイト URL：<https://www.bbsec.co.jp/>
主な事業：セキュリティ監査・コンサルティングサービス、脆弱性診断サービス、情報漏洩 IT 対策サービス

◆グローバルセキュリティエキスパート株式会社について

社名：グローバルセキュリティエキスパート株式会社
東京本社：〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム4F
西日本支社：〒541-0047 大阪府中央区淡路町3-1-9 淡路町ダイビル8F
西日本支社名古屋オフィス：〒451-6040 愛知県名古屋市中区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー40F
代表者：代表取締役社長 青柳 史郎
資本金：636,244,690円（資本準備金含む）
設立：2000年4月
コーポレートサイト URL：<https://www.gsx.co.jp/>

GSX は、サイバーセキュリティ教育カンパニーです

わたしたちは、情報セキュリティ・サイバーセキュリティに特化した専門会社です。高い継続率を誇るセキュリティコンサルティングや、長年のノウハウを踏襲した脆弱性診断、豊富なサイバーセキュリティソリューションをはじめ、日本初のセキュリティ全体像を網羅した教育サービスをご提供しています。

DX が加速し、サイバーセキュリティニーズが拡大する市場で各事業の軸に「教育」と「グローバル」を据え、日本の情報セキュリティレベル向上に貢献します。また、GSX は、中堅企業や地方企業を中心としたユーザー様に対し、それぞれに最適なサービスを提供し、サイバーセキュリティの知見・ノウハウをお伝えすることで、日本全国の企業の自衛力向上をご支援します。

➤ コンサルティング

・マネジメントコンサルティング

お客様が抱える情報セキュリティに関する課題について、現状の可視化から、解決に向けた計画策定・体制構築に至るまで、一貫した支援をご提供します。

・テクニカルコンサルティング

ハッカーと同様の技術を持つ専門エンジニア（ホワイトハッカー）が、お客様のネットワークシステムに擬似攻撃を行い、脆弱性の有無を診断して、対策措置、結果報告書までをご提供します。

➤ セキュリティ教育

・企業向けセキュリティ訓練

業界シェア No.1*であるトラップメール（GSX 標的型メール訓練サービス）や、ITセキュリティeラーニングサービスの Mina Secure®によって従業員のセキュリティリテラシー向上をご支援します。

*出典：ITR「ITR Market View：サイバー・セキュリティ・コンサルティング・サービス市場 2020」標的型攻撃メール訓練サービス市場—従業員 1,000～5,000 人未満：ベンダー別売上金額シェア（2019 年度）

*出典：ITR「ITR Market View：サイバー・セキュリティ・コンサルティング・サービス市場 2020」標的型攻撃メール訓練サービス市場—流通業：ベンダー別売上金額シェア（2019 年度）

・エンジニア向け教育講座

セキュリティ全体像を網羅した教育サービスをご提供します。EC-Council セキュリティエンジニア養成講座、日本発のセキュリティ人材資格「セキュリスト（SecuriST）® 認定脆弱性診断士」などで、セキュリティ人材を育成します。

➤ IT ソリューション

・バイリンガルITプロフェッショナルサービス

バイリンガルのIT人材リソースをご提供します。グローバル拠点への対応はじめ、国内のバイリンガル対応を必要とするお客様へのIT+サイバーセキュリティサービスをご提供します。

➤ セキュリティソリューション

・サイバーセキュリティ製品導入・運用サービス

最新の脅威や攻撃手法などに対して有効なサイバーセキュリティ製品・サービスを、実装・運用を組み合わせ合わせたワンストップソリューションをご提供します。

※本文中に記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。